



少子化の進行や核家族の増加、地域コミュニティの希薄化などに加え、共働き世帯の増加による保育需要の増加や多様化、子どもの貧困問題など、子どもや子育て家庭を取り巻く環境は依然として厳しい状況です。

このような中、これからの時代を担う健やかな子どもや若者を育むためには、家庭や学校はもちろん、地域や企業、行政が一体となって、市民総ぐるみで取り組み、支えることが大切です。皆さんもできることから取り組んでみませんか。

地域で育む

市では、健やかな子どもや若者を育むために、さまざまな催しを開催しています。

■青少年育成指導者研修

▽日時 11月23日(水・祝) 午前10時～午後2時
▽会場 青少年活動センター(今泉町)。
▽内容 青少年健全育成に携わるために必要な野外活動に関する知識や技術の向上、安全性の配慮についてなどの座学・実践。

▽対象 野外活動と青少年の育成活動に興味のある18歳以上の人。
▽定員 先着30人。
▽申込 11月4～16日に、電話またはファクス(郵便番号・住所・氏名・電話番号・性別・年齢を明記)で、子ども未来課☎(632)2344、(FAX)8941へ。

■青少年の見守りを 非行防止講演会

▽日時 11月19日(土)午後1時30分～3時30分。
▽会場 東園(中今泉3丁目)。
▽内容 「青少年の非行の

現状と悩みを抱える青少年への対応 対応の現場から」と題した、宇都宮少年鑑別所長による講演会。
▽定員 先着150人。
▽申込 11月4～14日に、電話またはファクス(住所・氏名・電話番号を明記)で、青少年自立支援センター☎(FAX)635)5834へ。

■宇都宮スポーツGOMI拾い大会

▽日時 11月23日(水・祝) 午前10時～午後0時30分。
▽会場 青少年活動センター。

▽定員 先着100人。ただし、3～5人のグループで応募してください。
▽申込 11月4日から、ファクスまたはEメール(団体名・代表者の住所・氏名・電話番号、メンバーの氏名を明記)で、青少年活動センター☎(FAX)662)6540、ju.seidamen@gmail.comへ。

企業が支える

市内には、さまざまな活動を通して、子どもたちや若者を支える活動を実施している企業があります。市

本文中に記載がないものは、原則として、対象どなたでも、費用無料、申込不要。☎☎ホームページ、☎☎地域コミュニケーションセンター、☎☎市民活動センター

平成27年度青少年育成事業者表彰受賞者

▽クボタ宇都宮工場 小学校の工場見学や、高等学校・特別支援学校・大学のインターンシップ、中学校の宮っ子チャレンジウィークの継続的な受け入れ。
▽パナソニックアプライアンス社モノづくり革新センター 自社で所有するグラウンドを学童野球チームに無償で貸し出している他、市内で開催の例が少ない小学生を対象とする硬式野球大会の開催に協力。
▽ブラジルコーヒー商会 自社工場で青少年の職業体験を受け入れたり、青少年に対する講演活動を行ったりする他、小学生を対象にした絵画コンクールを実施。
▽村田発條 小学校の工場見学や、高等学校・特別支援学校・大学のインターンシップの受け入れや、教育委員会後援のイベント「エンジョイカガク」で、ものづくりの体験の場を提供。

称 トライ東)は、小学生

若者たちが主役 青少年活動センター

▽対象 青少年の健全育成に取り組み市内の事業者。その他 申し込み方法など、詳しくは、子ども未来課☎(632)2344へ。

青少年活動センター(愛活動センター☎(663)3155へ。

■中高生のボランティア募集

小学生向けのキャンペーンや餅つき大会など、青少年活動センターのイベントでボランティアを募集しています。詳しくは、青少年活動センター☎(663)3155へ。

から35歳未満の若者が優先で使える施設です。

■毎週水曜日は青少年デー

毎週水曜日の午後5時～9時は、中高生が予約なしで、体育館(半面)とテニスコート(一面)が使えます。中高生なら、誰でも自由に利用できますので、ぜひ、バスケットボール、バドミントン、テニスなどを楽しんでください。

◎中心市街地で一日巡回指導体験 ▽日時 12月3日(土)午後1時30分～4時 ▽内容 中心市街地で青少年巡回指導を模擬体験 ▽対象 市内在住の小・中学生、高校生の保護者 ▽定員 先着10人 ▽申込 11月4～14日に、直接または電話で、青少年自立支援センター「ふらっぷ」(中央1丁目・中央園内) ☎(635)5834へ。

◎この特集についての問い合わせは、子ども未来課☎(632)2344へ